

使用方法・用途・注意

How to use

G2TAM α プラス 動画紹介

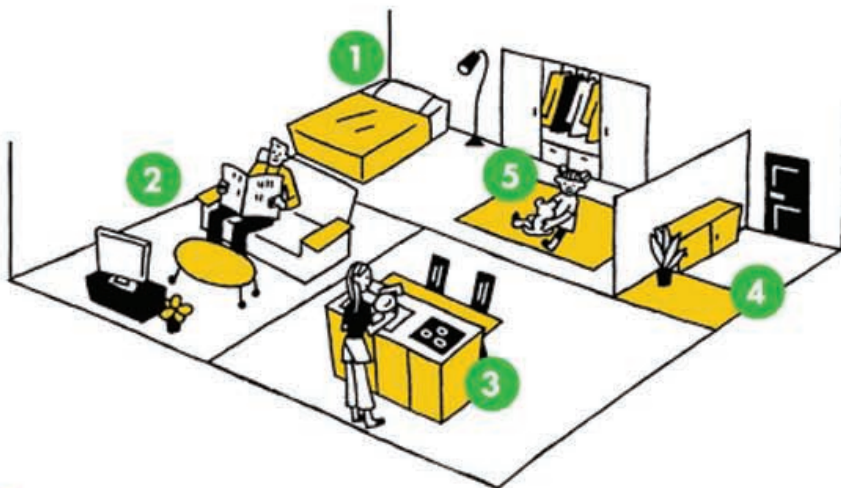
Click Play >>

Get ADOBE
FLASH PLAYER

※動画を再生するにはAdobe Flash Playerが必要です。
ダウンロードしてご覧下さい。

G2TAM α プラス スプレー

● [G2TAM α プラス おう吐物安全処理キット](#)



① 寝室に

植物生まれの抗菌・消臭スプレーだから、衣類や布団はもちろん、赤ちゃんの肌着にもご使用いただけます。

② ファブリック

布製のソファなどのに染み込んでいるイヤなニオイもこまめにスプレーすることで解消されます。

③ 水まわり

キッチンやお風呂、トイレは、バイ菌が繁殖しやすい場所です。使用後にキッチンと抗菌することで、ニオイも発生しにくくなります。

④ 玄関・靴箱・クローゼット

湿気が溜まり易い場所は、おそうじ後やお出かけ前にスプレーしましょう。カビの発生が抑えられ、消臭効果も持続します。

⑤ ペット用品に

ペット用品の抗菌・消臭にも最適。無香料だから、ニオイに敏感なペットにストレスを与えず消臭できます。



使用方法

抗菌したいところや匂いのもとに20～30cm離して直接スプレーして下さい。1m²の面積に対して7～8回(2～2.5ml前後)噴霧して下さい。

布やティッシュペーパーなどに含ませて抗菌・消臭したいところを拭いても同じ効果が得られます。

使用用途

- カーペット・畳・カーテン・布製のソファ・衣類・ベッド・布団・押入れ・靴箱・風呂場・トイレ・排水溝・自動車内・エアコンフィルター・縫いぐるみ・ペット周りの臭いなど、職場や家庭内のあらゆる場所の抗菌と消臭と防カビ。
- おう吐物・排泄物・生ゴミの抗菌・消臭。
- ホルムアルデヒドの分解・消臭。

品名／消臭・抗菌・防カビ・ホルムアルデヒド分解・消臭剤
成分／精製水・穀物抽出液(大豆アミノ酸)・アミノ酸・アルコール(2.7wt%)・界面活性剤
性状／中性・無色・透明・微アルコール臭
内容量／250mlスプレー・4リットルポリ容器・18リットルソフトタンク

ご使用上の注意

- 用途以外には使用しないで下さい。
- ペットや人体に直接塗布するタイプの消臭・抗菌剤ではありません。
- 水に弱い繊維(絹・レーヨン・アセテートなど)や防水加工したもの、特殊な染料で染めたものなどは、シミになる恐れがありますので、あらかじめ目立たない部分でお試しください。
- 革・毛皮・和装・白木などには使用しないで下さい。風合いを損ねることがあります。
- ペットや人の顔に向けて直接噴霧しないで下さい。大量に吸い込むと喉に違和感が生じる場合があります。
- 大量に使用する場合はお部屋の換気を良くして下さい。
- 芳香剤ではありませんので空間に噴霧しても消臭の効果は期待できません。必ず臭いのもとに噴霧して下さい。
- 幼児の手の届くところに置かないで下さい。
- 目に入った場合は、水で十分に洗い流して下さい。異常がある場合は医師に本品を提示しご相談下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、大量の水を飲んでください。万が一以上がある場合は、医師に本品を提示しご相談下さい。
- 食べ物には直接噴霧しないで下さい。
- 開封後はキャップをしっかりと締めて、直接日光の当たらない場所で保管して下さい。
- 自動車の運転中の使用はご遠慮下さい。また、締め切った車内での使用は避けて下さい。
- しつこい臭いには、一度に大量に噴霧するのではなく、使用の頻度を多くすることをお勧めします。

G2TAMα プラス嘔吐物安全処理キット紹介ビデオ

動画紹介
Click Play >>Get ADOBE
FLASH PLAYER※動画を再生するにはAdobe Flash Playerが必要です。
ダウンロードしてご覧ください。

キット内容

- A** 1剤 70g【吸収ポリマー】
- B** 2剤 200ml【抗菌・消臭剤】
G2TAMα プラス
- C** 3剤 100ml【抗菌・消臭剤】
G2TAMα プラス
- D** ポリ袋 8枚
- E** 使い捨て手袋 2枚
- F** マスク 2枚
- G** 紙製ヘラ 2枚
- H** 紙製ちり取り 2枚
- I** ポケットティッシュ1個

※1剤をご使用の際は、内パッキンを、
2剤をご使用の際は中栓を取ってご使用下さい。

使用方法

- 1** 作業前には必ず **①手袋**・**②マスク**をはめて下さい。
- 2** 吐物に **①1剤**をまんべんなくふりかけ固めます。
①POINT おう吐物全体にまんべんなくふりかけてください。
吸収ポリマーは、吐物に対して100~200倍の吸収力があります。
- 3** 固いて **②2剤**をまんべんなくふりかけ抗菌・消臭します。
①POINT 吐物と吸収ポリマー全体に行き渡るようふりかけます。
おう吐物200~300gに対して2剤約100ml (目安はボトル約半分になります)
- 4** おう吐物が完全に固まるまで待ちます。
①POINT 約5分から20秒程かかります。
吐物の量によって固まる時間は異なります。おう吐物の水気が無くなったなら固まっています。(白く盛り上がります)
- 5** 固まった吐物は **③紙製ヘラ**と **④紙製ちり取り**を使い **⑤ポリ袋**に入れます。
①POINT 残った接着剤のカスはティッシュで覆い3秒を十分にスプレーし約5分経過後にふき取ってください。
この時、吐物が衣服に付かないよう充分に気を付けてください。
- 6** **⑥ポリ袋**の口はしっかり結びます。
①POINT 固まった吐物の臭い取り防止に、もう一度ポリ袋に詰めることをオススメします。
この時、吐物が衣服に付かないよう充分に気を付けてください。
注)吸収剤を拭き取ったティッシュペーパーなども一緒に捨ててください。
- 7** 吐物のあった場所から半径1m程の範囲で **③3剤**をまんべんなくスプレーし、さらに抗菌・消臭します。
約3mの範囲に50回程度スプレーしてください。
- 8** 処理後、使用していた **③手袋**・**④マスク**・**⑤紙製ヘラ**・**⑥紙製ちり取り**に **③3剤**を充分スプレーして抗菌しポリ袋に捨てます。
- 9** 吐物同様 **⑥ポリ袋**の口はしっかり結びます。
①POINT 固まった吐物の飛散防止に、もう一度ポリ袋に詰めることをオススメします。
- 10** 最後に「処理された方」の衣服・靴裏にも **③3剤**をスプレーし抗菌します。
①POINT スプレーの目安は、衣服が少し濡る程度。靴裏は地面に靴跡が付く程度。
最終処理後は石鹸で手をしっかり洗浄してください。

抗菌したいところや匂いのもとに20~30cm離して直接スプレーして下さい。1m²の面積に対して7~8回(2~2.5ml前後)噴霧して下さい。

布やティッシュペーパーなどに含ませて抗菌・消臭したいところを拭いても同じ効果が得られます。

使用用途

- おう吐物・排泄物・生ゴミの抗菌・消臭。
- カーペット・畳・カーテン・布製のソファ・衣類・ベッド・布団・押入れ・靴箱・風呂場・トイレ・排水溝・自動車内・エアコンフィルター・縫いぐるみ・ペット周りの臭いなど、職場や家庭内のあらゆる場所の抗菌と消臭と防カビ。
- ホルムアルデヒドの分解・消臭。

ご使用上の注意

高分子吸収ポリマー (1剤70g)

- 用途以外には使用しないで下さい。
- ご使用前に内パッキンをお取りください。内パッキンは捨てずに保管するときに使用します。
- 高分子吸収ポリマーは、空気中の湿気を吸収して固まることがあります。使用後は内パッキンを付けて保管して下さい。
- 万が一固まっても吸収力があります。使用前にほぐして使用して下さい。
- 幼児の手の届かないところで保管して下さい。特に誤飲に注意して下さい。
- 誤飲した場合は本品を提示し医師にご相談下さい。

G2TAM αプラス (2剤200ml) (3剤100ml)

- 用途以外には使用しないで下さい。
- ペットや人体に直接塗布するタイプの消臭・抗菌剤ではありません。
- 水に弱い繊維(絹・レーヨン・アセテートなど)や防水加工したもの、特殊な染料で染めたものなどは、シミになる恐れがありますので、あらかじめ目立たない部分でお試しください。
- 革・毛皮・和装・白木などには使用しないで下さい。風合いを損ねることがあります。
- ペットや人の顔に向けて直接噴霧しないで下さい。大量に吸い込むと喉に違和感が生じる場合があります。
- 大量に使用する場合はお部屋の換気を良くして下さい。
- 芳香剤ではありませんので空間に噴霧しても消臭の効果は期待できません。必ず臭いのもとに噴霧して下さい。
- 幼児の手の届くところに置かないで下さい。
- 目に入った場合は、水で十分に洗い流して下さい。異常がある場合は医師に本品を提示しご相談下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、大量の水を飲んでください。万が一以上がある場合は、医師に本品を提示しご相談下さい。
- 食べ物には直接噴霧しないで下さい。
- 開封後はキャップをしっかりと締めて、直接日光の当たらない場所で保管して下さい。
- 自動車の運転中の使用はご遠慮下さい。また、締め切った車内での使用は避けて下さい。
- しつこい臭いには、一度に大量に噴霧するのではなく、使用の頻度を多くすることをお勧めします。